

# WAKABABA

令和5年12月15日発行 文責:大田・是枝

## \*高等部授業体験会を行いました\*

10月17日(火)、31日(火)に高等部の授業体験会を行いました。17日は体験生18名、保護者・関係者39名、31日は体験生12名、保護者・関係者29名と多くの参加がありました。高等部では授業中に実施し、在校生の先輩たちと一緒に「作業学習」の授業を体験しました。本校には8つの作業班があり、クリーン班、リサイクル班、クラフト班、環境メンテナンス班、染め物班、陶芸班、木工班、農園班に分かれて活動しました。

体験生は、最初は緊張した様子でしたが、先輩や先生の声かけに笑顔が見えたり、目の前の作業に集中して取り組んだりする姿が見られました。保護者からは、「説明がわかりやすく、イメージがわきやすかった。」「子どもの様子を見ることができてよかった。」などの感想をいただきました。

\*作業学習は、作業活動を学習活動の中心にしなが、生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習するものである。

特別支援学校引用学習指導要領解説 知的障害者教科等編(上)(高等部) 第5章 第2節より引用

教えて！  
わかばちゃん



### 特別支援学校での自立活動実践例

自立活動は、特別支援学校、特別支援学級、通級による指導の場において、特別に設けられた指導領域です。

障害特性によって感じている生きにくさを、緩やかにしたり、改善したりするための指導と言えます。

いざ、特別支援学級の担任をすることになり、「自立活動は何をしたらいいのだろう」と悩まれ、他校や他の先生の実践を参考にされている先生方も多いことと思います。そこで、今回は、わかば支援学校で行っている自立活動の一部を紹介します。

#### 【実践例1】 5. 身体の動き ※自立活動6区分より



写真①



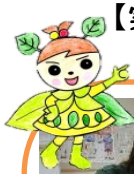
写真②

※1  
内容:写真①は、巧技台に梯子を掛けて使用しています。バランスを取りながら手足を梯子にかけることや、頂上から下る際に体勢をどのように変えたらよいかを意識させて取り組んでいます。

※2  
写真②は、ストレッチボール(半球)を使用しています。ストレッチボールを踏み外さないよう、左右の足を交互に出すことを意識して取り組んでいます。

※1:巧技台とは、滑り台、梯子、平均台等をかけて設置する室内遊具台です。積み重ねることで高さを変えることができます。

※2:ビニール素材の半球のボール型を並べ、ストーンブロックの代わりに代用しています。



### 【実践例2】 4. 環境の把握 ※自立活動6区分より



写真③

**内容**：写真③は画面上に映し出された上下左右を不規則に動くイラストに注視させています。目（眼球）だけを動かして動くものを注視させます。他にも、風船やビー玉のキャッチ、カルタ遊びなどに取り組んでいます。



### 【実践例3】 5. 身体の動き ※自立活動6区分より



写真④

**内容**：写真④は、バランスボールを使った活動です。バランスボールに座りながら足を上げたり、上下に飛び跳ねたりして体幹を鍛えるように取り組んでいます。

### 【実践例4】 6. コミュニケーション ※自立活動6区分より



写真⑤



**内容**：写真⑤は、割り箸を使った活動です。

構音器官の働きをよくする活動に取り組んでいます。舌を口外に出したり、舌を上下左右に動かしたりしています。自分で適切な位置を意識して、舌を動かしています。



写真⑥

写真⑥は、お花紙を使った活動です。

呼吸の調整ができるよう、息を強く吹く練習や息を弱く長く出す練習などを行っています。

自立活動の6つの区分に、

- |          |           |              |
|----------|-----------|--------------|
| 1. 健康の保持 | 2. 心理的な安定 | 3. 人間関係の形成   |
| 4. 環境の把握 | 5. 身体の動き  | 6. コミュニケーション |

があります。

個々の幼児児童生徒に指導する具体的な指導内容は、6つの区分の下に示された27の項目の中から選定した上で、それらを相互に関連付けて設定することが重要であるとされています。(特別支援学校教育要領・学習指導要領解説<自立活動編>より)

学習指導要領には、実態把握から具体的な指導内容を設定するまでの流れが、特別支援学校教育要領・学習指導要領解説<自立活動編>に詳しく示されています。参考にしてみてください。

#### 山梨県立わかば支援学校

〒400-0226 南アルプス市有野3346-3

TEL:055-285-1750

FAX:055-285-5827

担当:インクル推進部 (五味 優紀 江上 桐子 鮫田 直子 濱田 結衣)

【URL】 <http://www.wakabay.kai.ed.jp/>

【E-Mail】 [wakaba-yg@kai.ed.jp](mailto:wakaba-yg@kai.ed.jp)

受付時間

月・金 13:30~17:00 火・水・木 9:30~17:00

